

関西单身けん 9月例会のお知らせ

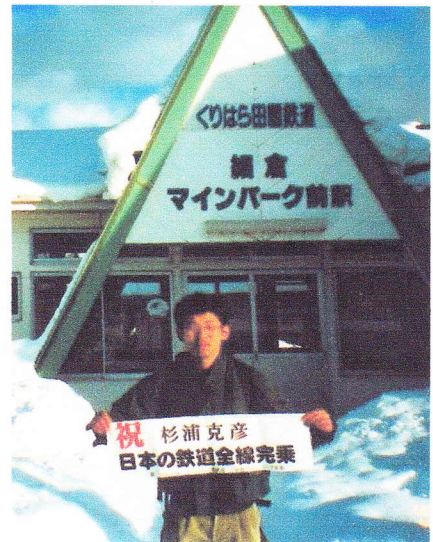
鉄道一人旅の楽しみ方

いま、鉄道がおもしろい。

大人の趣味として根強い人気をもつ「鉄道」。最近では「鉄子」という言葉も誕生するなど女性のファンも増え、性別・世代を問わず人気を集めているようです。

单身けん例会の今年の年間テーマとなった感のある「旅」シリーズ、今回は、1998年（H10年）に日本の鉄道の全線完乗を果たした杉浦克彦さん（33歳）に鉄道旅行の楽しみ方について話してもらいます。

杉浦さんは2～3歳ごろから鉄道趣味に目覚め、以来、鉄道ひと筋に30年。日本の鉄道の全線完乗後は海外の鉄道旅行も頻繁に行い、最近では駅めぐり、廃線跡めぐりも楽しんでいるそうです。非常に多岐にわたり、奥深い鉄道旅行の魅力、いろいろな楽しみ方を存分に語ってもらいましょう。



● 日時：9月14日（日）午後1時半～4時半

● 場所：ドーンセンター 4階 調理室

（京橋天満橋駅・地下鉄谷町線天満橋駅
1番出口から東へ徒歩約5分）

● 参加費：600円

● 申し込み・問い合わせ先：

関西单身けん（ひとりで生きるために、
单身者の生活権を検証する会・関西）吉田
TEL/FAX 06-6499-1274
E-mail: ptokei04@s5.dion.ne.jp



前回6月例会は、「思い続ければ、夢はかなう!!」と題して、昨年秋に「ピースはうす昭和」という女性専用のゲストハウスを開業した伊東祐美子さんにお話をしてもらいました。高校時代のカナダでの学生生活に始まる10数年間のワールドワイドな人生は、波瀾万丈というかドラマティックなエピソードに満ち満ちていて、とても刺激的でした。参加者も、祐美子さんの「ピースポート仲間」が大勢寄り集まって、久しぶりに立ち見が出る盛況ぶりでした。

今回も若い世代の杉浦さんが、国内外の鉄道旅行の魅力について熱く語ります。ぜひ、ご参加ください。（吉田）